

この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。



平成28年 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 第65号

平成28年度 さいたま市障害者社会参加推進事業「家族教室」

# ノーマライゼーション条例を活かそう

～これから私たちの果たす役割り～



9月2日 埼玉県障害者交流センター（ホール）



講師 埼玉大学教育学部 准教授 宗澤 忠雄氏

## 条例を活かして 進むべき方向を考える

今年度「家族教室」は、埼玉大学の宗澤先生にお越しいただき「ノーマライゼーション条例を活かそう」と題してお話を聞きました。

講師の厳しい言葉の中に、障害のある人を守る心情が熱く伝わる語り、事例や調査数値を使い障害のある人の生活を分かり易く解説いただきました。

それを踏まえ条例は、使わなくては効力を発揮できないこと、条例を基に虐待を訴える時、障害者団体は当事者を支える役割を果たし、当事者が孤立しない様に、その仕組みを持つべきだと話されました。

お話の中に「二十歳を過ぎたら社会の一員として親元から離れ、当事者の楽しみを見つける生活を送るべきです。更に親も親業から卒業することも必要ではないか」と話されました。

条例を得たことに満足せずに、条例を使い障害のある人を守るために、障害者団体は活動内容を見直すべきだとの提言をいただきました。

研修委員長 黒澤

### さいたま市障害者週間記念事業

## 市民のつどい

■日時 平成28年 12月10日(土) 10:00～15:30

■会場 浦和コミュニティセンター 10階多目的ホール

■基調講演（10時から）

講師 東田直樹氏・東田美紀氏

自閉症当事者による講演

『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』

手をつなぐ育成会では（第8集会室）にて会の活動や障害特性の解説と体験などを、行っています。

### ◆賛助会員加入のお願い◆

知的な障害のある人たちの権利擁護や、福祉環境の一層の充実のために努力してまいります。その活動資金の一環として、皆様に賛助会員としてのご支援をよろしくお願い申し上げます。

#### ■賛助会員の年会費

個人賛助会員 一〇1,000円

団体・法人賛助会員 一〇5,000円

#### ■郵便振替先

口座記号 00190-3

口座番号 546422

加入者名 一般社団法人

さいたま市手をつなぐ育成会



発行 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会  
代表理事 宮部 幸子  
〒333-0801 さいたま市大宮区土手町 1-1-1  
大宮ふれあい福祉センター内  
TEL/FAX 〇四八-六五四-七七六三  
E-MAIL gsc.your@n3d3.plala.or.jp  
ホームページ http://www.saitamashi-tsunagui.or.jp  
編集 広報委員会 定価 五十円（会費を含む）

七月に神奈川県やまゆり園で発生した施設利用者に対しての事件で、被害に遭われた皆さまにお悔やみとお見舞いを申し上げます。  
息子が施設入所している私としては、ニュースから流れてくる事件の詳細は、なぜ・どうしてとしか考えられない辛いものでした。  
その後発表された犯人の言いつけに至っては、障害者に対してこんな偏見のある見方しかできない人に支援を受けていた方たちは、今までも色々辛いこともあったのではないかと今更ながら心が痛みます。  
皆さまの心の傷が、一日でも早く回復されるようにと願っております。

☆報道関係者へ☆

### AIUの障害者割引適用自動車保険について

2015年10月1日以降締結契約用

自動車保険 総合自動車保険 (type P / type B) / 家族総合自動車保険 (type B)

「身体障害者手帳」「療育手帳」などをお持ちの障害者とそのご家族のための自動車保険です。障害者割引の適用により、

他の保険会社からの無事故割引（等級）を継承したうえで、さらに保険料を10%割引（弊社同内容商品比）

家族総合自動車保険では、ゴールド免許証の方は、別途、最大16%の割引も受けられます。

車の故障・事故等に役立つロードサービス<sup>※</sup>をご提供します。

※30分を超える補修作業など、場合によりお客さまにご負担いただくことがあります。

株式会社ジェイアイシー（AIU保険会社 代理店）  
〒160-0923 東京都新宿区西新宿3-2-11  
新館三井ビル2号館2F  
ダイヤル（TEL）：0120-213-119 FAX：03-5321-4774  
受付時間 9:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）  
E-MAIL：http://www.jicgroup.co.jp



AIU損害保険株式会社（引受保険会社）  
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14F  
TEL：03-6894-9110 FAX：03-6894-9922  
受付時間 9:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）  
E-MAIL：http://www.aiu.co.jp

**会長のつぶやき**  
娘と二人で頑張っています！  
家の建て替えが終了し、数ヶ月ぶりに自宅に戻ってきました。  
建て替えにより、娘が感わないようにと、施設からの送迎場所を変えずに、家の取り壊しから建築までの様子を見せるようにしました。  
新居には入れましたが、緊張と不安があるためか、夜中、一時間おきに起きてトイレに入り、約三十分間は出てこなくなり、トイレ介助に付き添うため、母娘共に寝不足となりました。  
娘の気持ちを感じ、まずは安心して眠れるようにと考え、娘の部屋に布団を持ち込み同じ部屋で休むようにしました。時間はかかりましたが、起き出す回数も少しずつ減り、トイレ時間も短くなってきました。以前のように、一人で寝られるようにと離れるタイムミングも見ながら、ただ今母娘で安心を蓄積中です。



大きな梨み〜つけた

**浦和地区からこんにちは**  
九月二十四日(土)浦和地区で、親子のバスレクを開催しました。参加者三十九名でした。  
さいたま校高等学園 高橋 滯(高一)

私は今回初めてバスレクに参加しました。浦和区役所から出発して春日部の田口ナシ園で梨狩りをして、北本市のグリコ工場見学に行きました。  
梨狩りでは、梨が木にたくさん実っていて少し持ち上げるとすぐに収穫できて驚きました。

お昼は、すぎのやというお店でうどんやお寿司や茶碗蒸しやましたけの天ぷらや抹茶プリンを食べました。一緒に席の人にお仕事の話聞いて勉強になりました。  
グリコ工場では、ビデオを見た後に、ポツキとブリッツの製造ラインの見学をして、クイズコーナーに行きました。クイズで全問正解だったので、プレゼントをもらって嬉しかったです。  
バスの中で、アメやチョコやようかんやおせんべいが、前から回ってきておもしろかったです。来年もぜひ参加したいです。ありがとうございました。

◆バスレク参加者からの感想

梨狩りの感想が、圧倒的に多く事前説明では、一人の入園料で一人一個のもぎ取りという話ですが、当日農家の方から一人三個もぎ取っていいと言われ、親子で六個ももらえて嬉しかったです。お土産を買わなくて済んだのもうれしかったです。

原材料は、雪、雨、風、そして、シャスタという大地の力。人間だけでは決してつくれないものがある。

**Power of Nature**  
ここ、シャスタの山から。

心配から前進 そして 将来の見通し

息子が所属しているスポーツ団体の母さんからお話を聞く機会がありました。  
彼は、学校卒業後就職して現在三十八才。今、体調を崩して仕事を長期欠勤しているとのことでした。  
お母さんは、いつ会社から退職と言われないかと心配して落ち込んでいます。  
まず体調が良くなって元に戻るよう、焦らず待っていきましょう。それからのことは、生活支援センターという所があり、いろいろ話を聞いてもらえるので相談に行ってみたらと勧められました。  
今までも、職場のことや自立のことなどお話をしてきましたので、すぐ支援センターに向いて話を聞いて貰ったようです。四ヶ月後には元気に職場へ、会社での日頃の勤務ぶりが評価されて、無事復職できました。職場復帰してから、自立のことを考えてショートステイ

について家族で話し合い、利用する方向で役所へ相談に行きました。  
緑の手帳の判定はCですが、区分判定の手続きをして認定のためにいろいろ動いていただいで区分2という結果になりました。  
まず試しに一泊二日の利用をしました。夕食後、部屋でテレビを見て過ごし就寝。翌日はお父さんが迎えに行つて無事帰宅。大人になったとはいえ、親子とも初めての体験です。心配はあったと思います。  
次に会ったとき「どうだった」と聞いてみたら「雰囲気良かったのでまた行きたい」とのことでした。「次は二泊三日の予定が入っています」と笑顔で話してくれました。  
その後何回か利用していて、通勤地にも近く快適に過ごしているようです。  
今回の話を聞き、学校卒業後何の問題もなくずっと就職している方のご家族は、福祉の支援がいろいろあることを知らない方もいらっしゃるのだなと実感させられました。

報告 Report



9月25日「さいたま市ふれあいスポーツ大会2016」が岩槻文化公園(槻の森)で開催されました。みんなの大きな声援の中に笑顔があふれていました。



9月1日「第37回九都県市合同防災訓練」がさいたま新都心周辺で開催されました。暑い日差しの中、各区毎の訓練参加もありました。

ヘルパーステーション ほっと

元浦和育成会が開設した事業所です。永年障害者の団体として活動を続けた経験を踏まえ、利用者の立場に立った心のこもった暖かいサポートを目指しております。

- ★**居宅介護(ホームヘルプ)**  
入浴・排せ・食事の介助など
- ★**行動支援**  
行動上苦しい困難を有する知的障害者(児)精神障害者の外出の介助・危険回避のための援護
- ★**移動支援(ガイドヘルプ)**  
余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ円滑に出来るよう、移動についての支援

★ヘルパー募集中

一般社団法人 飛躍  
ヘルパーステーション ほっと  
さいたま市大宮区天沼町2-813  
☎ 048-649-5703